

作成日：3年4月9日

令和2年度第5回 高松圏域自立支援協議会 発達障害部会議事録

日付	令和3年3月26日(金)
時間	10:00~11:30
開催会場	かがわ総合リハビリテーション福祉センター 2階 第1研修室
参加機関等	高松市障がい福祉課、高松市こども女性相談課、高松市健康福祉総務課、高松市健康づくり推進課、三木町健康福祉課、香川こだま学園、高松市立香東中学校、アルプスかがわ、高松市障がい者基幹相談支援センター 中核拠点 順不同 計11名

議題1：市町の子育て支援担当課職員への啓発研修

議事	<p>・3/15 高松市こども女性相談課、3/23 三木町こども課で実施。内容は、発達障がいについて説明し事例検討を行った。直島町は4月に実施予定。</p> <p>※参加者より・・・これまでは経験の中で対応してきたが専門的な助言を貰えて勉強になった。迷った時には相談したい。</p>
----	---

議題2：高校生活ガイドブック ver.2

議事	<p>・4月以降に一般校、定時制、養護学校、サポート校などに配布していく。</p> <p>・今回は保護者への啓発に力を入れた。</p>
----	---

	<p>※参加者より・・・学校で SNS のトラブルがある。特別支援学級でも利用したい。実際に使った当事者の反応が気になる。</p>
--	---

<p>議題 3 : 令和 3 年度の方向性について～啓発研修～</p>	
<p>議事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行政の窓口でも一度の関りで終わる課と何回も関わる課がある。生活福祉課やこども女性相談課等は関わりが深くなる課である。 ・母子保健との繋がりが弱い。保護者へのうながし、保健師への啓発、母子相談に行かない人へのアプローチなどの課題がある。 ・3 歳児健診の時の保健師の対応が統一出来ると良い。保健師から保護者への伝え方や対応に苦慮している。

<p>議題 4 : 来年度の方向性について～ガイドブック～</p>	
<p>議事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの貧困問題、若者支援でも使える物があれば良い。子どもの貧困問題、若者支援している NPO 法人が独自のスキルで対応している。 ・実際に相談した時のフォロー図があれば、イメージしやすいのではないか？ ・支援者向けにガイドブックの活用の研修を実施するのはどうか？